

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	諏訪中央病院組合					
代表者名	氏名	今井 敦	役職名	諏訪中央病院組合長 茅野市長		
主たる事務所の所在地	長野県茅野市玉川4300番地					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	基本理念である「やさしく、あたたかい、たしかな医療をめざす」に基づき、確かで安全な治療や手術を提供することは勿論、常にやさしくあたたかい姿勢で患者さんに寄り添うことを目指し、患者さんとその家族を救うため全ての職員が一丸となって全力を尽くす。					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,725	2,643	2,610	2,494	2,273
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5,625	5,456	5,395	5,152	4,723
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	43		43	43	43
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	110				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度	計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
報告対象年度	平成 31 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

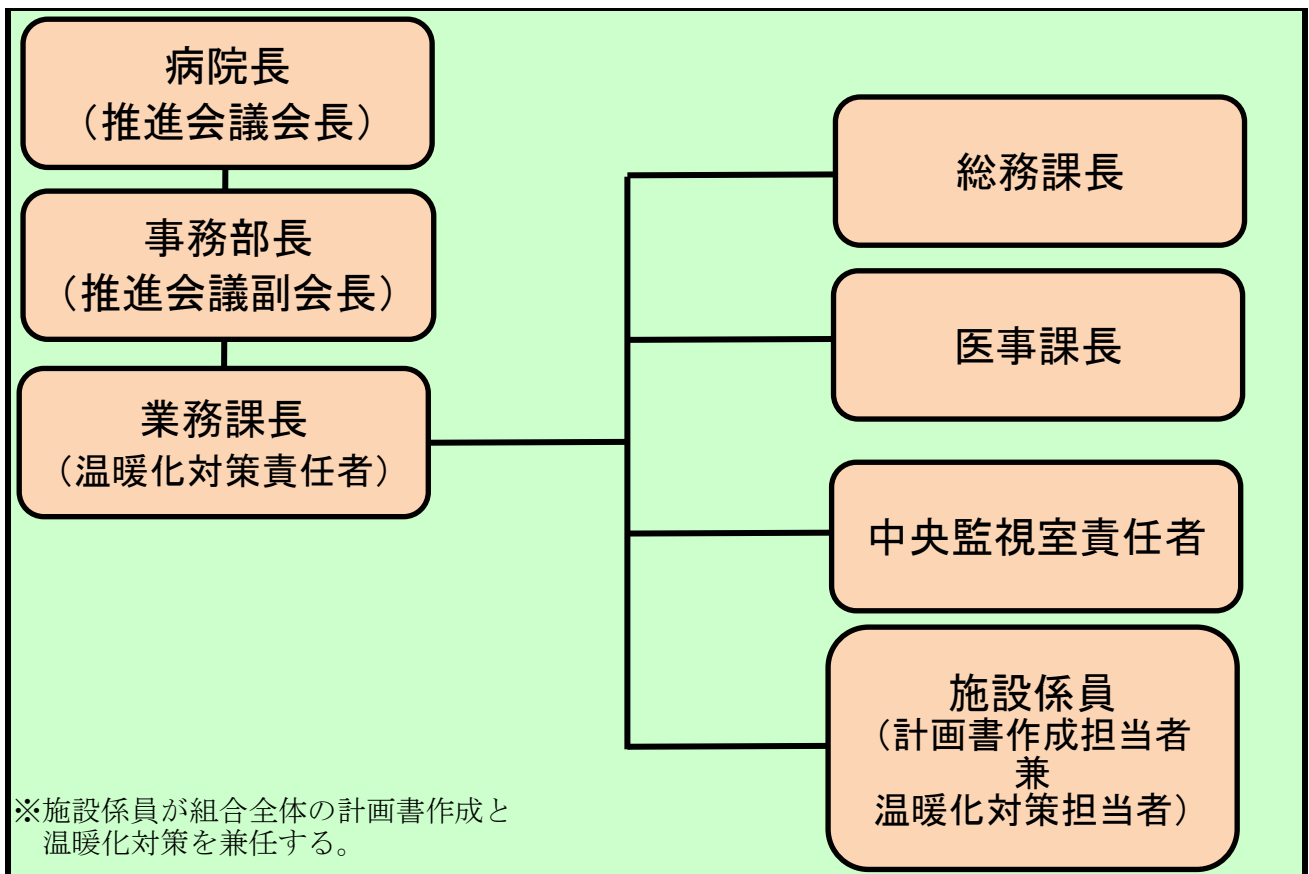
<input type="checkbox"/>	ホームページ	問い合わせ先 諏訪中央病院 事務部 業務課 施設係 月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝祭日を除く） TEL 0266-72-1000
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

●温室効果ガス排出抑制のためには、病院職員全員が責任感を持って自主的に取り組みを実施する必要がある。具体的な取り組みとして、使用していないエリア（会議室・廊下等）の積極的な消灯や空調機器の停止、冷房中の窓開けの抑制等を実施していく。

●施設管理の側面からは、冷房用送水温度の高めの誘導を実施する等機器の省エネルギー運転を実施していく。また、施設・機器の管理を適切な方法で維持・メンテナンスしていき無駄なエネルギー消費をしないよう管理していく。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

名称
組合立諏訪中央病院 地球温暖化対策推進会議

開催頻度
概ね年1回（必要に応じて適宜開催する）

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,625	t-CO ₂	延床面積	42.90	単位	千㎡	
28年度	調整後排出量	5,601	t-CO ₂	基準原単位	131.12	t-CO ₂ /	千㎡	
目標年度	目標排出量	5,456	t-CO ₂	目標原単位	127.18	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	省エネ法にて5年度の間エネルギーの使用に係る原単位を年平均1%以上改善することを求めているため、目標削減率を3%とした。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	5,395	t-CO ₂	延床面積	42.90	単位	千㎡	
	調整後排出量	5,365	t-CO ₂	原単位	125.76	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	4.08	%	削減率	4.08	%		
排出量等の増減理由	<p>節電シール貼付けや昼休憩中の電気消灯(事務室のみ)等を実施することで省エネルギーに関する取り組みが少しずつ職員にも浸透し始めたことが一因と考えられる。</p> <p>年々の平均気温等に左右される冷暖房使用量も大きく影響していると考えられる。</p>							
第二年度	排出量	5,152	t-CO ₂	延床面積	42.90	単位	千㎡	
	調整後排出量	5,052	t-CO ₂	原単位	120.09	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	8.40	%	削減率	8.41	%		
排出量等の増減理由	<p>節電シール貼付けや昼休憩中の電気消灯(事務室のみ)等を実施することで省エネルギーに関する取り組みが少しずつ職員にも浸透し始めたことが一因と考えられる。</p> <p>グリーンカーテンの取り組みにより、エネルギー使用抑制につながっている。</p> <p>年々の平均気温等に左右される冷暖房使用量も大きく影響していると考えられる。</p>							
第三年度	排出量	4,723	t-CO ₂	延床面積	42.90	単位	千㎡	
	調整後排出量	4,628	t-CO ₂	原単位	110.09	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
31年度	削減率	16.03	%	削減率	16.03	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<p>節電シール貼付けや昼休憩中の電気消灯(事務室のみ)等を実施することで省エネルギーに関する取り組みが少しずつ職員にも浸透し始めたことが一因と考えられる。</p> <p>グリーンカーテンの取り組みにより、エネルギー使用抑制につながっている。</p> <p>また、例年に比べ暖冬であったため、冷暖房使用量に大きく影響したと考えられる。</p>							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	110	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110403 エネルギー月使用量の管理	H29	3	29～31	1
2	エネ起	150204 適正照度の管理	H29	3	31	1
3	エネ起	120202 冷温水出口温度設定	H29	3	29～31	4
4	エネ起	140203 節水シャワーヘッド			31	1
5	エネ起	330202 空気調和設備の効率管理			31	1
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
特になし						

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	24		30	100	95
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,532	1	4,318	1	4,129	1	3,784
1,500k1未満	5	1,093	5	1,077	5	1,023	4	939
合計	6	5,625	6	5,395	6	5,152	5	4,723

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	0
合計	0	0	0	0
自動車総数	43	43	43	43
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	長野県実施の「県下一斉ノーマイカー通勤ウィーク」に合わせて職員にもノーマイカー通勤を実施するようイントラネットを使用して促す。
公共交通機関の利用促進	路線バスの停留所を病院に設置しており、公共交通機関の利用を促している。
来客者の交通対策	タクシー乗り場の整備、バス停留所を設置し、院内にはバス、電車時刻表を掲示している。
物流の合理化	なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	なし
第一年度実績	節電シールを院内各所に貼り付け、節電意識を高める。 昼休憩中の電気消灯（事務室のみ）
第二年度実績	節電シールを院内各所に貼り付け、節電意識を高める。 昼休憩中の電気消灯（事務室のみ） グリーンカーテンの取り組みにより、エネルギー使用抑制につながっている。
第三年度実績	節電シールを院内各所に貼り付け、節電意識を高める。 昼休憩中の電気消灯（事務室のみ） グリーンカーテンの取り組みにより、エネルギー使用抑制につながっている。

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み	なし	
その他		